



発行所
神戸新聞社
 郵便番号 650-8571
 神戸市中央区東川崎町
 1-5-7
<http://www.kobe-np.co.jp/>
 電話 (078) 3 6 2 局
 社会部 7040 映像写真部 7047
 経済部 7094 販売局 7066
 運動部 7095 営業局 7081
 文化 7044 地域 7086
 生活部 7045 活動局
 ご意見・質問は読者サポートセンター
078・362・7056
 月～土 10～17:30(日祝休み)

神戸山手女子高校
オープン
スクール
 11.17 ホームページ
 から受付中
 SUN 10:00-14:00 神戸山手 発表
 中学校も同時開催!
 神戸山手女子中学校・高等学校

- 31 徳洲会幹部、週明け本格捜査
- 29 新連載「走る」は生き生き
- 18 フィギュア浅田と高橋SP首位
- 10 習氏、権威確立図るー3中総会
- 3 チャイルドシート使用率横ばい

11月9日(土)

ひょうごの医療 7
 シリーズ30ー漢方
 治療② 「風邪」

ひょうごの
医療

- くらし 21
 消費増税に備える
 ーレジャー費
- 文 化 22
 旧ジョネス邸保存
 断念の経緯教訓に
- 青空主義 6
- 商 況 8 10 11
- BS・ラジオ 15
- 囲碁・将棋 22
- 小説 親鸞 完結篇 29
 透明カメレオン 22
- 社 説 12
 神出学園20周年
 国民投票法修正

日本文化源流求め

日本文化の源流を求めて世界を旅する画家、吉永邦治さん(69)の明石市での個展が、南あわじ市松帆西路の「市滝川記念美術館・玉青館」で開かれている。インドや中国、カンボジアなどの地域色豊かな仏教美術、伝統文化に根ざした人々の生活模様などを、油絵や鉛筆、墨絵など多彩な技法で表現している。12月15日まで。(長尾亮太)

明石在住 画家吉永邦治さん個展 南あわじ

吉永さんは鹿児島県などを旅し、心動かさる舞う伸びやさが失われ、高校卒業後に東 京の専門学校で建築や デザインを学び、ドイツ、吉永さんが特にこ っに渡って西洋の芸術 だわるのが、天女とも を研究した。帰国後は 呼ばれる「飛天」。吉 高野山大学で仏教美術 永さんによると、飛天 現した作品もある。 を学び、東洋の世界観 の絵は中国を経て日本 鉛筆画で目を引くの を追究。シルクロード に伝わる過程で、空中



仏教画など60点 油彩、鉛筆、墨 多彩に表現



幅10.5cmの紙に鉛筆で描いた「仏涅槃図」

・5枚、縦1・4枚の 緒をかき立てる。 紙に、釈迦の死とそれ を嘆く弟子の姿を、力 強いタッチで描いた。 つながりを感じてもら 筆圧をかけたため、膨 大な数の鉛筆を使った という。 後2時から吉永さんの チベットの寺院で目 にした曼荼羅や僧侶を 表現した抽象画や、黄 緑色に輝くメコン川の 夕景、中東男性の柔和 な笑顔、アフリカの街 角風景の絵が、異国情

伸びやかに宙を舞う「飛天」の油絵と、作者の吉永邦治さん。いずれも玉青館